

V 入学者選抜の実施教科・科目等

1. 平成26年度入試からの変更点について

主な変更点は以下のとおりです。詳細は各学部のページで確認してください。

①総合人間学部、文学部、法学部及び経済学部の出題教科・科目等の変更

大学入試センター試験の利用教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目のうち、「地理歴史、公民」について、次の表のとおりとします。

学部	区分	大学入試センター試験の利用教科・科目		個別学力検査の出題教科・科目	
総合人間学部	文系	地公	世B, 日B, 地B, 「倫, 政経」から2	地歴	世B, 日B, 地Bから1
	理系	地公	世B, 日B, 地B, 「倫, 政経」から1		
文学部		地公	世B, 日B, 地B, 「倫, 政経」から2	地歴	世B, 日B, 地Bから1
法学部		地公	世B, 日B, 地B, 「倫, 政経」から2 (世Bと日Bのうちの少なくとも1科目が含まれるように、2科目を選択すること)	地歴	世B, 日B, 地Bから1
経済学部	一般	地公	世B, 日B, 地B, 「倫, 政経」から2	地歴	世B, 日B, 地Bから1
	論文				
	理系	地公	世B, 日B, 地B, 「倫, 政経」から1		

(注) 個別学力検査「地理歴史」について(「地理歴史」を課す全学部)

大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

②法学部の配点変更

大学入試センター試験及び個別学力検査の配点を変更します。

③医学部医学科の変更

個別学力検査「理科」について、大学入試センター試験の受験科目にかかわらず、「物理」、「化学」、「生物」から2科目を選択することができることとします。

④医学部人間健康科学科の変更

個別学力検査「理科」について、看護学専攻においても他の3専攻と同様に、「物理」、「化学」、「生物」から2科目を選択することができることとします。

⑤「数学」及び「理科」の出題科目等の変更

大学入試センター試験の利用教科・科目及び個別学力検査の出題教科・科目のうち、「数学」及び「理科」について、平成24年度から実施されている新高等学校学習指導要領に基づいた教科・科目とします。

2. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

平成27年度入学者選抜(前期日程)における旧教育課程履修者に対する経過措置については、次のとおりとします。なお、本経過措置は平成27年度限りの措置とします。

①大学入試センター試験の利用教科・科目について

「数学」

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。

「理科」

◎総合人間学部（文系），文学部，教育学部（文系），法学部，経済学部（一般・論文・理系）
新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「物理Ⅰ」，「化学Ⅰ」，「生物Ⅰ」，「地学Ⅰ」のうちから1科目を選択することができます。

◎総合人間学部（理系），教育学部（理系），理学部，医学部人間健康科学科，薬学部，農学部
新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「物理Ⅰ」，「化学Ⅰ」，「生物Ⅰ」，「地学Ⅰ」のうちから2科目を選択することができます。

◎医学部医学科

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「物理Ⅰ」，「化学Ⅰ」，「生物Ⅰ」のうちから2科目を選択することができます。

◎工学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「物理Ⅰ」（必ず選択すること）と，「化学Ⅰ」及び「生物Ⅰ」のうちから1科目（計2科目）を選択することができます。

②個別学力検査について

個別学力検査の「数学」及び「理科」は，新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し，かつ，旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

※ 新・旧教育課程履修者について

新教育課程履修者 (数学, 理科)	① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。)に平成24年4月に入学し, 数学, 理科に関し新教育課程を履修し, 平成27年3月卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に平成24年4月に進級し, 数学, 理科に関し新教育課程を履修し, 平成27年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者 ※ 高等学校等卒業者, 高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者, 大学入学資格検定合格者, 高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者, 外国の学校等修了者又は修了見込者, 在外教育施設修了者又は修了見込者, 及び高等学校等を平成27年3月卒業見込みであるが, 入学は平成24年3月以前の者など, 上記に該当しない者

(注) 「新教育課程」とは, 平成25年4月1日から適用された高等学校学習指導要領(平成21年文部科学省告示第34号)に基づく教育課程及び平成21年3月9日文部科学省告示第38号の特例により定められた教育課程をいい, 「旧教育課程」とは, 従前の高等学校学習指導要領に基づく教育課程をいう。

3. 教科・科目名の略称について

大学入試センター試験及び個別学力検査の教科・科目名は, 以下のように略しています。

国語→国, 地理歴史→地歴, 世界史B→世B, 日本史B→日B, 「倫理, 政治・経済」→「倫, 政経」, 数学→数, 数学Ⅰ→数Ⅰ, 数学Ⅱ→数Ⅱ, 数学Ⅲ→数Ⅲ, 数学A→数A, 数学B→数B, 理科→理, 物理基礎→物基, 化学基礎→化基, 生物基礎→生基, 地学基礎→地基, 外国語→外, 英語→英, ドイツ語→独, フランス語→仏, 中国語→中, 韓国語→韓
--

【注意】大学入試センター試験の成績利用の方法について

大学入試センター試験の「地理歴史, 公民」及び「理科」について1科目が課されている場合, 2科目受験者については, 第1解答科目の成績を用います。

第1解答科目が学部の指定した利用教科・科目でない場合は, 出願資格を無資格としますので, 注意してください。

【総合人間学部】

◇入学定員120人（募集人員 前期日程 文系65人・理系55人）

学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等
	教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	
文系	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	約3.5倍	センター試験	*	50	*	100	*	150	追加合格
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から2	地歴	世B, 日B, 地理B から1									
	公民	「倫, 政経」	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B									
理系	数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 4.(1)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1	約3.5倍	個別学力検査	150	100		200		200	650
	理	物基, 化基, } から2 生基, 地基 (※注1 2.及び4.(2)参照)											
	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科8科目]または[6教科8科目]											
理系	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	約3.5倍	センター試験	*	100	*	*	*	100	
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B									
	公民	「倫, 政経」	理	物理, 化学, } から2 生物, 地学									
理系	数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 4.(1)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1	約3.5倍	個別学力検査	150			200	200	150	700
	理	物理, 化学, } から2 生物, 地学 (※注1 4.(3)参照)											
	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科7科目]											

〔注1〕「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 理系の「地理歴史, 公民」について, 2科目を受験したときは, 第1解答科目の成績を用います。
- 文系の「理科」について, 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」(以下, 「基礎を付した科目」という。)のうちから2科目を選択するかわりに, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は, 合計得点(200点満点)を「基礎を付した科目」の合計得点と同じ100点満点に換算します。
- 英語のリスニングの成績については, 以下のとおり利用します。
英語 250点満点(筆記 200点満点, リスニング 50点満点)を第1段階選抜においては200点満点に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は, リスニングの得点を0点として取り扱います。
なお, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語及びリスニング免除者は筆記200点満点で第1段階選抜を行います。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお, 本経過措置は平成27年度限りの措置とします。
 - 「数学」は, 新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え, 旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。
 - 文系の「理科」は, 新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え, 旧教育課程による「物理Ⅰ」, 「化学Ⅰ」, 「生物Ⅰ」, 「地学Ⅰ」のうちから1科目を選択することができます。その場合, 2科目受験者については, 第1解答科目の成績を用います。

- (3) 理系の「理科」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」のうちから2科目を選択することができます。

〔注2〕「個別学力検査等」について

1. 「地理歴史」について

大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

2. 「数学」について

(1) 個別学力検査実施科目

文系：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」の4科目を併せて「数学」として出題します。

理系：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」の5科目を併せて「数学」として出題します。

(2) 出題範囲

「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。

(3) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成27年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

3. 「理科」について

(1) 大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

(2) 物理：「物理基礎」と「物理」を併せた範囲から出題します。

(3) 化学：「化学基礎」と「化学」を併せた範囲から出題します。

(4) 生物：「生物基礎」と「生物」を併せた範囲から出題します。

(5) 地学：「地学基礎」と「地学」を併せた範囲から出題します。

(6) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成27年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

4. 「外国語」について

英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の6科目を併せて「英語」として出題します。

5. 第1段階選抜について

入学志願者が各選抜区分の募集人員に対して記載する倍率を上回った場合は、各選抜区分の大学入試センター試験に利用する教科・科目の得点（ただし、英語は250点満点を200点満点に換算）の合計により、第1段階選抜を行うことがあります。

〔注3〕「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」について

大学入試センター試験で課す*印の付いた教科の得点は、他の教科と併せて第1段階選抜のための得点対象としますが、学力検査等の得点対象としません。

【文学部】

◇入学定員220人（募集人員 前期日程 220人）

大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等	
教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語		配点合計
国	国語	国	国語総合・現代文・古典	約3.5倍	センター試験	50	50	50	50	50	50	250	追加合格
地歴	世B, 日B, 地理B, } から2	地歴	世B, 日B, 地理B から1										
公民	「倫, 政経」	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B										
数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 3.(1)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1	個別学力検査	150	100		100			150	500	
理	物基, 化基, } から2 生基, 地基 (※注1 1.及び3.(2)参照)			計	200	150		150	50		200	750	
外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科8科目]または[6教科8科目]												

〔注1〕「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 「理科」について、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」（以下、「基礎を付した科目」という。）のうちから2科目を選択するかわりに、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、合計得点（200点満点）を「基礎を付した科目」の合計得点と同じ100点満点に換算します。
- 英語のリスニングの成績については、以下のとおり利用します。
英語 250点満点（筆記200点満点，リスニング50点満点）を第1段階選抜においては200点満点に換算して利用し、学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は、リスニングの得点を0点として取り扱います。
なお、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語及びリスニング免除者は筆記200点満点で第1段階選抜を行い、学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお、本経過措置は平成27年度限りの措置とします。
 - 「数学」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。
 - 「理科」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」のうちから1科目を選択することができます。その場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

〔注2〕「個別学力検査等」について

- 「地理歴史」について
大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。
- 「数学」について
 - 個別学力検査実施科目
「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」の4科目を併せて「数学」として出題します。

(2) 出題範囲

「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」, 「ベクトル」を出題範囲とします。

(3) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し, かつ, 平成27年度に限り, 旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

3. 「外国語」について

英語は「英語Ⅰ」, 「英語Ⅱ」, 「オーラルコミュニケーションⅠ」, 「オーラルコミュニケーションⅡ」, 「リーディング」, 「ライティング」の6科目を併せて「英語」として出題します。

4. 第1段階選抜について

入学志願者が募集人員に対して記載する倍率を上回った場合は, 大学入試センター試験に利用する教科・科目の得点(ただし, 英語は250点満点を200点満点に換算)の合計により, 第1段階選抜を行うことがあります。

【教育学部】

◇入学定員60人（募集人員 前期日程 文系50人・理系10人）

学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等
	教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	
文系	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	約3.5倍	センター試験	50	50	50	50	50	250	追加合格
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から2	地歴	世B, 日B, 地理B から1									
	公民	「倫, 政経」	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B									
理系	数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 4.(1)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1	約3.5倍	個別学力検査	200	100	150	200	650	900	
	理	物基, 化基, } から2 生基, 地基 (※注1 2.及び4.(2)参照)	計	250 150 200 50 250									
	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科8科目]または[6教科8科目]											
理系	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	約3.5倍	センター試験	50	50	50	50	50	250	900
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B									
	公民	「倫, 政経」	理	物理, 化学, } から1 生物, 地学									
理系	数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 4.(1)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1	約3.5倍	個別学力検査	150	50	200	100	200	650	900
	理	物理, 化学, } から2 生物, 地学 (※注1 4.(3)参照)	計	200 50 250 150 250									
	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科7科目]											

〔注1〕「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 理系の「地理歴史, 公民」について, 2科目を受験したときは, 第1解答科目の成績を用います。
- 文系の「理科」について, 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」(以下, 「基礎を付した科目」という。)のうちから2科目を選択するかわりに, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は, 合計得点(200点満点)を「基礎を付した科目」の合計得点と同じ100点満点に換算します。
- 英語のリスニングの成績については, 以下のとおり利用します。
英語250点満点(筆記200点満点, リスニング50点満点)を第1段階選抜においては200点満点に換算して利用し, 学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は, リスニングの得点を0点として取り扱います。
なお, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語及びリスニング免除者は筆記200点満点で第1段階選抜を行い, 学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお, 本経過措置は平成27年度限りの措置とします。
(1)「数学」は, 新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え, 旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。

- (2) 文系の「理科」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」のうちから1科目を選択することができます。その場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。
- (3) 理系の「理科」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」のうちから2科目を選択することができます。

(注2)「個別学力検査等」について

1. 「地理歴史」について

大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

2. 「数学」について

(1) 個別学力検査実施科目

文系：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」の4科目を併せて「数学」として出題します。

理系：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」の5科目を併せて「数学」として出題します。

(2) 出題範囲

「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。

(3) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成27年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

3. 「理科」について

(1) 大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

(2) 物理：「物理基礎」と「物理」を併せた範囲から出題します。

(3) 化学：「化学基礎」と「化学」を併せた範囲から出題します。

(4) 生物：「生物基礎」と「生物」を併せた範囲から出題します。

(5) 地学：「地学基礎」と「地学」を併せた範囲から出題します。

(6) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成27年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

4. 「外国語」について

英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の6科目を併せて「英語」として出題します。

5. 第1段階選抜について

入学志願者が各選抜区分の募集人員に対して記載する倍率を上回った場合は、各選抜区分の大学入試センター試験に利用する教科・科目の得点（ただし、英語は250点満点を200点満点に換算）の合計により、第1段階選抜を行うことがあります。

【法学部】

◇入学定員 330 人（募集人員 前期日程 330 人 外国学校出身者のための選考入学者 10 人以内を含む）

大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等
教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	
国	国語	国	国語総合・現代文・古典	約 3.5倍	センター試験	(200)	(200)	(200)	(100)	(200)	270 (900)	外国学校 出身者 追加合格
地歴	世B, 日B, 地理B, } から2	地歴	世B, 日B, 地理B から1									
公民	「倫, 政経」 (※注1 1参照)	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B									
数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 4.(1)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1	個別学力検査	150	100		150		150	550	
理	物基, 化基, } から2 生基, 地基 (※注1 2.及び4.(2)参照)			計							820	
外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科8科目]または[6教科8科目]											

※法学部の試験成績は、大学入試センター試験の成績（合計の 900 点満点を 270 点満点に換算）と個別学力検査の成績（550 点満点）とを総合（820 点満点）して算出します。

（注1）「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 「地理歴史，公民」について、「世界史B」と「日本史B」のうちの少なくとも1科目が含まれるように、2科目を選択してください。
- 「理科」について、「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」（以下、「基礎を付した科目」という。）のうちから2科目を選択するかわりに、「物理」，「化学」，「生物」，「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、合計得点（200点満点）を「基礎を付した科目」の合計得点と同じ100点満点に換算します。
- 英語のリスニングの成績については、以下のとおり利用します。
英語 250 点満点（筆記 200 点満点，リスニング 50 点満点）を第1段階選抜においては 200 点満点に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は、リスニングの得点を 0 点として取り扱います。
なお、ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語及びリスニング免除者は筆記 200 点満点で第1段階選抜を行います。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお、本経過措置は平成 27 年度限りの措置とします。
 - 「数学」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。
 - 「理科」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「物理Ⅰ」，「化学Ⅰ」，「生物Ⅰ」，「地学Ⅰ」のうちから1科目を選択することができます。その場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

(注2)「個別学力検査等」について

1. 「地理歴史」について
大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。
2. 「数学」について
 - (1) 個別学力検査実施科目
「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」の4科目を併せて「数学」として出題します。
 - (2) 出題範囲
「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。
 - (3) 経過措置
新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成27年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。
3. 「外国語」について
英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の6科目を併せて「英語」として出題します。
4. 第1段階選抜について
入学志願者が募集人員に対して記載する倍率を上回った場合は、大学入試センター試験に利用する教科・科目の得点(ただし、英語は250点満点を200点満点に換算)の合計により、第1段階選抜を行うことがあります。

【経済学部】

◇入学定員240人（募集人員 前期日程 一般190人・論文25人・理系25人・その他若干名）

※「一般」は外国学校出身者のための選考入学者10人以内を含む。

学力検査等の区分	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								その他の選抜方法等	
	教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	論文		配点合計
一般	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	約3.5倍	センター試験	50	50		50	50	50		250	外国学校出身者 外国人 追加合格
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から2	地歴	世B, 日B, 地理B から1		個別学力検査	150	100		150		150		550	
	公民	「倫, 政経」	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B		計	200	150		200	50	200		800	
論文	理	物基, 化基, } から2	国	国語総合・現代文・古典	約3.5倍	センター試験	*	50		*	*	*		50	追加合格
	外	生基, 地基 (※注1 2.及び4.(2)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1		個別学力検査	100					150	300	550	
	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科8科目]または[6教科8科目]	その他	論文		計	100	50				150	300	600	
理系	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	約3.5倍	センター試験	50	50		50	50	50		250	追加合格
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B		個別学力検査	150			300		200		650	
	公民	「倫, 政経」	外	英, 独, 仏, 中 から1		計	200	50		350	50	250		900	
理系	理	物理, 化学, } から1													
外	生物, 地学 (※注1 4.(3)参照)														
	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科6科目]													

〔注1〕「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 理系の「地理歴史, 公民」及び「理科」について, 2科目を受験したときは, 第1解答科目の成績を用います。
- 一般・論文の「理科」について, 「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」(以下, 「基礎を付した科目」という。)のうちから2科目を選択するかわりに, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は, 合計得点(200点満点)を「基礎を付した科目」の合計得点と同じ100点満点に換算します。
- 英語のリスニングの成績については, 以下のとおり利用します。
英語250点満点(筆記200点満点, リスニング50点満点)を第1段階選抜においては200点満点に換算して利用し, 学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は, リスニングの得点を0点として取り扱います。
なお, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語及びリスニング免除者は筆記200点満点で第1段階選抜を行い, 学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお, 本経過措置は平成27年度限りの措置とします。
(1)「数学」は, 新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え, 旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。

- (2) 一般・論文の「理科」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」のうちから1科目を選択することができます。その場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。
- (3) 理系の「理科」は、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「物理Ⅰ」、「化学Ⅰ」、「生物Ⅰ」、「地学Ⅰ」のうちから1科目を選択することができます。その場合、2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

(注2)「個別学力検査等」について

1. 「地理歴史」について
大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。
2. 「数学」について
 - (1) 個別学力検査実施科目
文系：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」の4科目を併せて「数学」として出題します。
理系：「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」の5科目を併せて「数学」として出題します。
 - (2) 出題範囲
「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。
 - (3) 経過措置
新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成27年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。
3. 「論文」について
論文試験においては、総合的な学力とともに自学自習（自分自身の思考力によって状況の分析、課題の発見と解決、総合的な判断などを行うこと）の能力を有する学生を選抜します。そのため、かなりの程度のまとまりをもつ文章や資料を与え、その内容を正確に読みとって設問に答えたり、根拠のある推論、本人自身の読解力と知見に基づいた論評を加えたりすることを求めます。題材としては、現代の文章や資料だけでなく、内外の古典的文献からとったものも含まれます。
4. 「外国語」について
英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の6科目を併せて「英語」として出題します。
5. 第1段階選抜について
入学志願者が各選抜区分の募集人員に対して記載する倍率を上回った場合は、各選抜区分の大学入試センター試験に利用する教科・科目の得点（ただし、英語は250点満点を200点満点に換算）の合計により、第1段階選抜を行うことがあります。

(注3)「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」について

大学入試センター試験で課す*印の付いた教科の得点は、他の教科と併せて第1段階選抜のための得点対象としますが、学力検査等の得点対象としません。

【理学部】

◇入学定員 311 人 (募集人員 前期日程 311 人)

大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等	
教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語		配点合計
国	国語	国	国語総合・現代文・古典	センター試験の得点が630点以上 (※注2 4参照)	センター試験	50		25	50	50	50	225	追加合格
地歴	世B, 日B, 地理B, } から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B		個別学力検査	150			300	300	225	975	
公民	「倫, 政経」	理	物理, 化学, } から2		計	200		25	350	350	275	1200	
数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 3.(1)参照)	外	生物, 地学 } から2										
理	物理, 化学, } から2		英										
外	生物, 地学 (※注1 3.(2)参照)												
	英												
	[5教科7科目]												

【注1】「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 「地理歴史, 公民」について, 2科目を受験したときは, 第1解答科目の成績を用います。
- 英語のリスニングの成績については, 以下のとおり利用します。
英語 250 点満点 (筆記 200 点満点, リスニング 50 点満点) を第1段階選抜においては 200 点満点に換算して利用し, 学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は, リスニングの得点を 0 点として取り扱います。
なお, リスニング免除者は筆記 200 点満点で第1段階選抜を行い, 学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお, 本経過措置は平成 27 年度限りの措置とします。
 - 「数学」は, 新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え, 旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。
 - 「理科」は, 新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え, 旧教育課程による「物理Ⅰ」, 「化学Ⅰ」, 「生物Ⅰ」, 「地学Ⅰ」のうちから 2 科目を選択することができます。

【注2】「個別学力検査等」について

- 「数学」について
 - 個別学力検査実施科目
「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学Ⅲ」, 「数学A」, 「数学B」の 5 科目を併せて「数学」として出題します。
 - 出題範囲
「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学Ⅲ」, 「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」, 「ベクトル」を出題範囲とします。
 - 経過措置
新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し, かつ, 平成 27 年度に限り, 旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

2. 「理科」について

(1) 大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

(2) 物理：「物理基礎」と「物理」を併せた範囲から出題します。

(3) 化学：「化学基礎」と「化学」を併せた範囲から出題します。

(4) 生物：「生物基礎」と「生物」を併せた範囲から出題します。

(5) 地学：「地学基礎」と「地学」を併せた範囲から出題します。

(6) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成 27 年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

3. 「外国語」について

英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の 6 科目を併せて「英語」として出題します。

4. 第 1 段階選抜について

利用する大学入試センター試験 5 教科 7 科目の得点（ただし、英語は 250 点満点を 200 点満点に換算）の合計が 900 点満点中 630 点以上の者を第 1 段階選抜合格者とします。

【医学部】

◇入学定員250人（募集人員 前期日程 医学科107人，人間健康科学科 看護学専攻70人，
検査技術科学専攻37人，理学療法学専攻18人，作業療法学専攻18人）

学科名等	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等								その他の選抜方法等																			
	教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	面接		配点合計																		
医学科	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	※注2 5.(1) 参照	センター試験	50	50		50	50	50		250	追加合格																		
	地歴	世B, 日B, 地理B から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B												個別学力検査	150			250	300	300	50	1050									
	数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 3.(1)参照)	理	物理, 化学, 生物 から2																					計	200	50		300	350	350	50	1300
理	物理, 化学, 生物 から2 (※注1 3.(2)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1	計	200	50		300	350	350	50	1300																					
外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 (5教科7科目)	その他	面接																														
人間健康科学科	看護学専攻	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	各専攻ごとの募集人員の約5.0倍	センター試験	100	100	100	100	100		500	追加合格																		
	検査技術科学専攻	地歴	世B, 日B, 地理B, } から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B											個別学力検査	100			200	200	200		700									
		公民	「倫, 政経」	理	物理, 化学, 生物 から2																				計	200	100		300	300	300		1200
		数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 3.(1)参照)	外	英, 独, 仏, 中 から1																												
理学療法学専攻	理	物理, 化学, } から2																															
作業療法学専攻	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 (5教科7科目)																															

〔注1〕「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 「地理歴史，公民」について，2科目を受験したときは，第1解答科目の成績を用います。
- 英語のリスニングの成績については，以下のとおり利用します。
英語 250 点満点（筆記 200 点満点，リスニング 50 点満点）を第1段階選抜においては 200 点満点に換算して利用し，学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は，リスニングの得点を 0 点として取り扱います。
なお，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語及びリスニング免除者は筆記 200 点満点で第1段階選抜を行い，学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお，本経過措置は平成 27 年度限りの措置とします。
 - 「数学」は，新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。
 - 医学科の「理科」は，新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「物理Ⅰ」，「化学Ⅰ」，「生物Ⅰ」のうちから 2 科目を選択することができます。
 - 人間健康科学科の「理科」は，新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「物理Ⅰ」，「化学Ⅰ」，「生物Ⅰ」，「地学Ⅰ」のうちから 2 科目を選択することができます。

〔注2〕「個別学力検査等」について

1. 「数学」について

(1) 個別学力検査実施科目

「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」の5科目を併せて「数学」として出題します。

(2) 出題範囲

「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。

(3) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成27年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

2. 「理科」について

(1) 大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

(2) 物理：「物理基礎」と「物理」を併せた範囲から出題します。

(3) 化学：「化学基礎」と「化学」を併せた範囲から出題します。

(4) 生物：「生物基礎」と「生物」を併せた範囲から出題します。

(5) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成27年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

3. 「外国語」について

英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の6科目を併せて「英語」として出題します。

4. 「面接」について

医学科：医師、医学研究者としての適性を評価します。

注記：‘医学部が望む学生像’（【学部・学科紹介】参照）に記載されている医師・医学研究者としての適性・人間性などについて面接と調査書で評価を行い、学科試験の成績と総合して合否を判定します。

従って、学科試験の成績の如何にかかわらず不合格となることがあります。

調査書は、面接の参考資料とする他に合否判定の評価対象にします。この際、調査書の特記事項の内容を重視します。

高等学校卒業後5年以上で調査書の記載がないもの、記載内容が不明確なもの、あるいは、疑義のあるものなどは、卒業学校などから別途指定した書類の提出を求めます。

また、面接の参考資料とするため、個別学力検査受験者全員から、履歴書・志望理由などを記載した書類（受験票送付時に同封する本学科所定用紙）の提出を求めます。

5. 第1段階選抜について

(1) 医学科は、利用する大学入試センター試験5教科7科目の得点（ただし、英語は250点満点を200点満点に換算）の合計が900点満点中630点以上の者のうちから、募集人員の約3倍までの者を総得点の順位に従って第1段階選抜の合格者とします。

(2) 人間健康科学科は、入学志願者が各選抜区分の募集人員に対して記載する倍率を上回った場合は、各選抜区分の大学入試センター試験に利用する教科・科目の得点（ただし、英語は250点満点を200点満点に換算）の合計により、第1段階選抜を行うことがあります。

【薬学部】

◇入学定員80人（募集人員 前期日程 薬科学科50人・その他若干名，薬学科30人）

学科名	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等
	教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	
薬科学科	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	各学科ごとの募集人員の約3.5倍	センター試験	50	50	50	50	50	50	250
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B									
	公民	「倫, 政経」	理	物理, 化学, 生物 から2									
薬学科	数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 （※注1 3.(1)参照）	外	英, 独, 仏, 中 から1	個別学力検査	100			200	200	200	700	
	理	物理, 化学, } から2 生物, 地学 （※注1 3.(2)参照）											
	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科7科目]											
					計	150	50	250	250	250	950		

（注1）「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 「地理歴史，公民」について，2科目を受験したときは，第1解答科目の成績を用います。
- 英語のリスニングの成績については，以下のとおり利用します。
英語 250点満点（筆記 200点満点，リスニング 50点満点）を第1段階選抜においては 200点満点に換算して利用し，学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は，リスニングの得点を0点として取り扱います。
なお，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語及びリスニング免除者は筆記 200点満点で第1段階選抜を行い，学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお，本経過措置は平成27年度限りの措置とします。
 - 「数学」は，新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。
 - 「理科」は，新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「物理Ⅰ」，「化学Ⅰ」，「生物Ⅰ」，「地学Ⅰ」のうちから2科目を選択することができます。

（注2）「個別学力検査等」について

- 「数学」について
 - 個別学力検査実施科目
「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」，「数学B」の5科目を併せて「数学」として出題します。
 - 出題範囲
「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。
 - 経過措置
新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し，かつ，平成27年度に限り，旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

2. 「理科」について

(1) 大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

(2) 物理：「物理基礎」と「物理」を併せた範囲から出題します。

(3) 化学：「化学基礎」と「化学」を併せた範囲から出題します。

(4) 生物：「生物基礎」と「生物」を併せた範囲から出題します。

(5) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成 27 年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

3. 「外国語」について

英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の 6 科目を併せて「英語」として出題します。

4. 第 1 段階選抜について

入学志願者が各選抜区分の募集人員に対して記載する倍率を上回った場合は、各選抜区分の大学入試センター試験に利用する教科・科目の得点（ただし、英語は 250 点満点を 200 点満点に換算）の合計により、第 1 段階選抜を行うことがあります。

【工学部】

◇入学定員955人（募集人員 前期日程 地球工学科185人，建築学科80人，物理工学科235人，電気電子工学科130人，情報学科90人，工業化学科235人，その他若干名）

※地球工学科は，外国人留学生を対象とした国際コースのための選考入学者30人以内を含む。

	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等
	教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	
全 学 科 共 通	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	学部募集人員の約3.0倍	センター試験	50	100	*	*	50	200	外国人 国際コース 追加合格
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B									
	公民	「倫理, 政治経済」	理	物理									
	数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 3.(1)参照)	外	化学									
理	物理(必ず選択すること)		英		個別学力検査	100			250	250	200	800	
外	化学, 生物 から1 (※注1 3.(2)参照)				計	150	100		250	250	250	1000	
	英, 独, 仏, 中, 韓 から1												
	[5教科7科目]												

〔注1〕「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 「地理歴史，公民」について，2科目を受験したときは，第1解答科目の成績を用います。
- 英語のリスニングの成績については，以下のとおり利用します。
英語 250点満点（筆記 200点満点，リスニング 50点満点）を第1段階選抜においては200点満点に換算して利用し，学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は，リスニングの得点を0点として取り扱います。
なお，ドイツ語，フランス語，中国語，韓国語及びリスニング免除者は筆記 200点満点で第1段階選抜を行い，学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお，本経過措置は平成27年度限りの措置とします。
 - 「数学」は，新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。
 - 「理科」は，新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え，旧教育課程による「物理Ⅰ」（必ず選択すること）と，「化学Ⅰ」及び「生物Ⅰ」のうちから1科目（計2科目）を選択することができます。

〔注2〕「個別学力検査等」について

- 「数学」について
 - 個別学力検査実施科目
「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」，「数学B」の5科目を併せて「数学」として出題します。
 - 出題範囲
「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」，「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」，「ベクトル」を出題範囲とします。

(3) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成 27 年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

2. 「理科」について

(1) 物理：「物理基礎」と「物理」を併せた範囲から出題します。

(2) 化学：「化学基礎」と「化学」を併せた範囲から出題します。

(3) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成 27 年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

3. 「外国語」について

英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の 6 科目を併せて「英語」として出題します。

4. 第 1 段階選抜について

工学部全体の志願者が工学部募集人員の約 3.0 倍を上回った場合、大学入試センター試験に利用する科目・教科の得点（ただし、英語は 250 点満点を 200 点満点に換算）の合計により、工学部全体の志願者で第 1 段階選抜を行うことがあります。

5. その他

第 1～第 2 志望まで学科を選択することができます。

(注 3) 「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」について

大学入試センター試験で課す*印の付いた教科の得点は、他の教科と併せて第 1 段階選抜のための得点対象としますが、学力検査等の得点対象としません。

【農学部】

◇入学定員300人(募集人員 前期日程 資源生物科学科94人, 応用生命科学科47人, 地域環境工学科37人, 食料・環境経済学科32人, 森林科学科57人, 食品生物科学科33人, その他若干名)

	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等			大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等							その他の選抜方法等
	教科	科目名等	教科	科目名等	第1段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	
全 学 科 共 通	国	国語	国	国語総合・現代文・古典	学 部 募 集 人 員 の 約 3.5 倍	センター試験	100	100	50	50	50	350	外国人追加合格
	地歴	世B, 日B, 地理B, } から1	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B									
	公民	「倫理, 政治経済」 } から1	理	物理, 化学, } から2									
	数	「数Ⅰ・数A」, 「数Ⅱ・数B」 (※注1 3.(1)参照)	外	生物, 地学 } から2		個別学力検査	100			200	200	200	700
	理	物理, 化学, } から2		英, 独, 仏, 中 から1									
	外	英, 独, 仏, 中, 韓 から1 [5教科7科目]				計	200	100	250	250	250	1050	

(注1)「大学入試センター試験の利用教科・科目名」について

- 「地理歴史, 公民」について, 2科目を受験したときは, 第1解答科目の成績を用います。
- 英語のリスニングの成績については, 以下のとおり利用します。
英語 250点満点(筆記200点満点, リスニング50点満点)を第1段階選抜においては200点満点に換算して利用し, 学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。リスニングを欠席した場合は, リスニングの得点を0点として取り扱います。
なお, ドイツ語, フランス語, 中国語, 韓国語及びリスニング免除者は筆記200点満点で第1段階選抜を行い, 学力検査等の得点としては配点欄記載の点数に換算して利用します。
- 大学入試センター試験に係る旧教育課程履修者に対する経過措置は以下のとおりとします。なお, 本経過措置は平成27年度限りの措置とします。
 - 「数学」は, 新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え, 旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。
 - 「理科」は, 新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え, 旧教育課程による「物理Ⅰ」, 「化学Ⅰ」, 「生物Ⅰ」, 「地学Ⅰ」のうちから2科目を選択することができます。

(注2)「個別学力検査等」について

- 「数学」について
 - 個別学力検査実施科目
「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学Ⅲ」, 「数学A」, 「数学B」の5科目を併せて「数学」として出題します。
 - 出題範囲
「数学Ⅰ」, 「数学Ⅱ」, 「数学Ⅲ」, 「数学A」は全範囲から出題します。「数学B」は「数列」, 「ベクトル」を出題範囲とします。

(3) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成 27 年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

2. 「理科」について

(1) 大学入試センター試験で受験した科目と同じ科目を選択することができます。

(2) 物理：「物理基礎」と「物理」を併せた範囲から出題します。

(3) 化学：「化学基礎」と「化学」を併せた範囲から出題します。

(4) 生物：「生物基礎」と「生物」を併せた範囲から出題します。

(5) 地学：「地学基礎」と「地学」を併せた範囲から出題します。

(6) 経過措置

新教育課程に基づいて出題範囲として指定した科目の内容に準拠して出題し、かつ、平成 27 年度に限り、旧教育課程履修者にとって必要と考えられる配慮をして作題します。

3. 「外国語」について

英語は「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「オーラルコミュニケーションⅠ」、「オーラルコミュニケーションⅡ」、「リーディング」、「ライティング」の 6 科目を併せて「英語」として出題します。

4. 第 1 段階選抜について

農学部全体の志願者が農学部募集人員の約 3.5 倍を上回った場合、大学入試センター試験に利用する科目・教科の得点（ただし、英語は 250 点満点を 200 点満点に換算）の合計により、農学部全体の志願者で第 1 段階選抜を行うことがあります。

5. その他

第 1～第 3 志望まで学科を選択することができます。